

短期海外研修（語学研修・海外実習・インターンシップ・世界展開力強化事業・その他プログラム）

令和5年/2023年度

番号	種類	プログラム名 (留学先機関名)	派遣先国(地域)	言語	プログラム内容	実施予定時期 (日数)	対象者 (学類・研究科・分野等)	募集人数	説明会 実施時期	募集時期	単位	費用/支援	問い合わせ先
1	その他のプログラム	英語で授業ができる教員養成のためのTA・TF海外研修プログラム (海外研究・教育実践演習II) カナダ・プリンスエドワード島大学	カナダ(プリンス・エドワード島)	英語	教員・研究者として国内外で活躍することを目指している大学院生を対象とした、キャリア形成支援のための海外研修プログラム	R5.8.7~8.18 (2週間)	大学院生	10名	4月末	R5.4~5月	2	約20万円(授業料・食事・宿泊費込)航空運賃は含まない	人文社会系 竹谷 悦子 taketani.etsuko.fm@u.tsukuba.ac.jp
2	その他のプログラム	国際日本研究学位プログラム・専攻学生研究 出張支援	不問	英語等	国際日本研究学位プログラム・専攻に所属する大学院生が学会等において研究発表を行なう際の出張旅費を支援することにより、大学院生の研究活動を活性化することを目的とする。	2023.4.1~2024.3.31 (最長2週間/件)	国際日本研究学位プログラム・専攻所属大学院生	予算上限で打ち切り	なし	6月・10月 (年2回)	なし	【支援額】 4~7万円程度 (交通費+宿泊料)	国際日本研究学位プログラム・専攻事務室 TEL: 029-853-4037 Mail: office@japan.tsukuba.ac.jp
3	海外実習	日本・スロベニア学生異文化理解短期研修プログラム	スロベニア共和国	日本語 英語	リュブリャナ大学での研修プログラムに参加し、日本に関するテーマでプレゼンテーションを行い、学術交流を図る。また、スロベニア語を学びながら、現地の学生と協働で文化施設や教育機関の訪問や日本語教育の現場体験を行う。	R6.3上旬 (3週間)	人文・文化学群生 社会・国際学群生 人間学群生	5名	R5.11.8	R5.11.8~ 11.22	3	約35万円(航空券代、宿泊費、生活費等)	人文社会系 澤田浩子 sawada.hiroko.gb@u.
4	その他のプログラム	宇宙開発工学演習 (国立台湾中央大学)	台湾	英語	宇宙開発工学に関連するPBL	2023年9月 (31日)	工学システム学類	1名	2023/4/1	2023/4/1	2	はばたけ筑大生+宇宙開発工学演習経費	kameda@kz.tsukuba.ac.jp
5	その他のプログラム	宇宙開発工学演習 (ユタ州立大学)	米国	英語	宇宙開発工学に関連するPBL	2023年8~9月 (45日)	工学システム学類	3名	2023/4/1	2023/4/1	2	はばたけ筑大生+JASSO	kameda@kz.tsukuba.ac.jp
6	その他のプログラム	宇宙開発工学特別演習 (国立台湾中央大学)	台湾	英語	宇宙開発工学に関連するPBL	2023年7~8月 (45日)	システム情報工学研究群構造エネルギー工学学位プログラム	3名	2023/4/1	2023/4/1	2	はばたけ筑大生+JASSO	kameda@kz.tsukuba.ac.jp
7	その他のプログラム	宇宙開発工学特別演習 (カリフォルニア大学アーバイン校)	米国	英語	宇宙開発工学に関連するPBL	2023年7~8月 (45日)	システム情報工学研究群構造エネルギー工学学位プログラム	3名	2023/4/1	2023/4/1	2	はばたけ筑大生+JASSO	kameda@kz.tsukuba.ac.jp
8	その他のプログラム	国際交流ワークショップ (ポーフム大学)	ドイツ	英語	都市開発プロジェクトの視察とディスカッション	2023年7月(5日間)	システム情報工学研究群社会工学学位プログラム	10名	2023/4/12	2023/4/12-20	2	はばたけ筑大生+社会工学データバンク	kameda@kz.tsukuba.ac.jp
9	海外実習	原子力緊急時の環境影響評価と廃棄物処理・処分を支える人材育成事業	アメリカ ヨーロッパ	英語	海外の原子力施設や原子力災害の被災地における実習	9月(約一週間)	大学院生 (同プログラム開設6科目以上履修することを条件とする)	5名	4月頃	4-5月	1	約30万円 (航空券代、宿泊費等含む)	放射線・アイソトープ地球システム研究センター takahashi.junko.ka@u.tsukuba.ac.jp
10	語学研修	夏期英語研修(比較文化国際研修) カナダ・プリンスエドワード島大学	カナダ(プリンス・エドワード島)	英語	英語語学研修と異文化交流を目的とした3週間の留学体験プログラム	R5.8.7~8.25 (3週間)	全学生(大学院生を含む)	33名	4月末	R5.4~5月	3	約50万円(授業料、宿泊費、食費、航空券代等を含む)	人文社会系 竹谷 悦子 taketani.etsuko.fm@u.
11	世界展開力強化事業	Campus Asia 6 プログラム (華東師範大学、韓国教員大学校、コンケンタイ(コンケン)大学、バンドン大学、マレーシア工科大学)	中国(上海) 韓国(清州) タイ(コンケン) インドネシア(バンドン) マレーシア(クアラルンプール)	英語	地球規模課題解決に資する教育政策マネジメント専門人材育成プログラム	R5.7.1-R6.2.29	教育学学位プログラム、数理物質科学研究群、国際連携持続環境科学専攻のいずれかに所属している大学院生	14名程度	4月ごろ	4月ごろ	9	約20~30万円 (要件を満たす者のみJASSO奨学金等の支給あり)	Campus Asia 6 運営事務局 info.campus-asia6@u.tsukuba.ac.jp
12	海外実習	UGA-UT Joint Workshop Making a Play Equipment for Montessori-Production through Digital Design and Digital Fabrication- (グルノーブル・アルプ大学/グルノーブル国立建築大学)	フランス(グルノーブル)	英語	子供の遊具のデザインを課題とし、デジタル・デザインからデジタル・ファブリケーションまでの一貫した、デジタル技術を基礎とする建築およびデザインの新しい制作方法を実践し修得する。遊具は現地の幼稚園へ設置され実用される。グルノーブル・アルプ大学はパラメトリック・デザインとデジタル・ファブリケーションにおいてグローバルに見て有数の実績を有する。建築に加えて、デザインの幅広い分野から学生を受入れる。本授業で先端的知見を得ることで学生のデザイン能力の飛躍的向上が期待される。実地とオンラインを併用する。	7月~9月	デザイン学学位プログラム(博士前期課程)学生	20名程度	7, 8月	5月	1	旅費の一部をCIC等支援プログラムにて支援	体育芸術エリア支援室 学生支援 デザイン学学位プログラム art_design_adm@u.tsukuba.ac.jp
13	インターンシップ	On the Job Practice (International)	当該年度による	英語 他	現地/国際NGOやJICA等のインターン/ボランティア・スタッフとして、16週間(1日7時間)程度の活動に従事する中で課題の本質を学ぶ	4月~10月 (16週間)	スポーツ国際開発学共同専攻の学生	-	未定	実習先による	6	自己負担	スポーツ国際開発学共同専攻 体育芸術エリア支援室大学院教務 daigakuin.taigeiss@u.tsukuba.ac.jp
14	インターンシップ	TIAS Internship	当該年度による	英語 他	4週間以上のインターンシップ先を決定し、スポーツ組織や競技大会などの現場における実践的知識を学びながら、キャリアパスの構築につなげる。	1~3月あるいは7~9月 (4週間)	スポーツ・オリンピック学学位プログラムの学生	-	未定	未定	4	未定	スポーツ・オリンピック学学位プログラム スポーツ・オリンピック学学位プログラム事務室(TIAS事務室) tias-admin@u.tsukuba.ac.jp
15	その他のプログラム	大学院生を対象とした 人間総合科学学術院・研究科武者修行型学修派遣支援	海外	派遣渡航目的の必要な言語	大学院生自身の学位論文に関する研究活動(海外の研究者からの研究手法の修得や研究情報の収集、史料・資料収集、調査実施等)を行うために、大学院生自身が派遣先と交渉して計画した派遣を対象とする。 但し、国際学会、シンポジウム、セミナー、研究会及び研修等への派遣は対象としない。 また、留学生については、武者修行型学修の趣旨から母国への派遣は認めないものとする。	9月~翌年3月 ※派遣先と個別に調整。 最長2週間まで。	人間総合科学学術院・研究科に在籍する大学院生(正規生)	10名程度	なし	7月	なし	【支援内容】 国内移動交通費、日本から海外派遣先の最寄り空港までの往復航空運賃(最下級の低廉なもの)、および日当・宿泊費を含め30万円を上限として支援する。派遣期間は、最長2週間までとする。	人間総合科学学術院・人間総合科学研究科 kenkyuuka-unei@u. 人間総合科学学術院・研究科運営 (2991、2985)
16	その他のプログラム	人間総合科学学術院・研究科「社会人大学院生に対する支援事業」	国内・海外	学会における発表言語	人間総合科学学術院・研究科での研究成果を演者として学会、研究会、研修会で発表する社会人大学院生に対して、学会等への参加費と旅費の一部を支援する。(参加費とは、参加費、参加登録費などで、論文集代や昼食代等は含まない。旅費は、交通費、宿泊費(実費)とし、上限額は筑波大学出張及び旅費に関する規則に準ずる。)	4月~翌年3月	人間総合科学学術院・研究科に在籍する社会人大学院生	約50名	なし	7月	なし	【支援金額】 上限額5万円	人間総合科学学術院・人間総合科学研究科 kenkyuuka-unei@u.tsukuba.ac.jp 人間総合科学学術院・研究科運営 (2991、2985)
17	インターンシップ	国際インターンシップ	ドイツ、韓国	英語	海外における図書館・情報センターにおいて、情報の収集、処理、提供に関する業務の実際を理解する。日本の図書館・情報業務と同じ点、異なる点を体験し、相対的な視野を養う。職員や利用者との交流を通して、外国の文化、慣習、考え方を学ぶ。	8, 9月 (10日間程度)	知識情報・図書館学類 (3・4年生)	4名	前年1月	前年1月	2	派遣先による (航空券代+3万円支援)	担当教員又は図書館情報エリア支援室学群教務 gakumu-k@ml.cc.tsukuba.ac.jp
18	その他のプログラム	学会発表支援	国内・海外	学会における発表言語	知識情報・図書館学類に所属する大学院生が学会発表を行う出張のための旅費を支援する。	通年	知識情報・図書館学類生	予算上限で打ち切り	なし	4月~翌1月 (出発の2週間前まで)	なし	学会による (年間1名5万円、海外を含む場合は10万円まで支援)	図書館情報エリア支援室学群教務 gakumu-k@ml.cc.
19	その他のプログラム	情報学学位プログラム/図書館情報メディア研究科 学会発表支援	国内・海外	学会における発表言語 (主に英語)	情報学学位プログラム/図書館情報メディア研究科に所属する大学院生が学術的な会議で研究成果を発表する際の費用を支援する。海外での発表や国際会議に有利なる配分ルールを適用している。	4月~翌3月	情報学学位プログラム/図書館情報メディア研究科所属学生	予算上限で打ち切り	なし	4~12月 (出発の2週間前まで)	なし	支援額は発表区分により決定	情報学学位プログラム/図書館情報メディア研究科 図書館情報エリア支援室 学生支援 tosyoss-gakusei@u.tsukuba.ac.jp
20	語学研修	English Language Program (ウーロンゴン大学)	オーストラリア(ウーロンゴン)	英語	ウーロンゴン大学附属UOW Collegeでの3~4週間の英語研修。英語4技能の向上をはかりながら、学外アクティビティやホームステイを通して、オーストラリアの社会・文化を学ぶ。	2024年2月下旬~(3~4週間)	全学生(※学群生推奨)	15名	10月頃	R5.10月頃	3	約50万円(航空券代・宿泊費を含む)	学生部学生交流課海外留学係 e-mail: isc-kaigai@u.tsukuba.ac.jp
21	海外実習	海外教育実習インターンシップSEA-Teacherプログラム	東南アジア(タイ・インドネシア・フィリピン)	英語	東南アジアの国々から参加する学生たちと交流しながら、東南アジアの学校にて、現地教師の業務を実習し、英語で授業を行います。	2月~3月(約1か月間、提携先大学が定める期間)	2年以上の全学群生	6名	10月頃(TWINS等で周知)	10~11月頃	講義1単位+実習1単位	宿泊費は大学負担、奨学金あり	国際局 石原 criced@u.tsukuba.ac.jp https://www.criced.tsukuba.ac.jp/sea-teacher/2022/internship/
22	その他のプログラム	国立台湾大学との学生交流プロジェクト	台湾	英語	国立台湾大学の学生と少人数のグループを作り、オンラインや現地でのディスカッション・プレゼンを通じて国際交流を行うことを目的としたプログラム	8月~9月 渡航9月	全学群生	20名	8月頭頃	7月	1	はばたけ支援金あり	スチューデントサポートセンター 国際交流支援室 tsukuba_go_abroad@u.tsukuba.ac.jp